

平成 29 年度 第 1 回三原市地域公共交通活性化協議会 会議概要

日 時：平成 29 年 7 月 12 日（木） 13：30～15：00

場 所：三原市中央公民館 第 1 研修室

出席者：出席 19 名（欠席 1 名）

内 容：

1. 開会あいさつ

2. 自己紹介

3. 報告事項

(1)平成 28 年度実証運行等の利用実績報告について

[事務局から資料 1 により報告]

[質疑応答]

各委員：例えば本郷町では 1,700 人が利用しており、多くの高齢者がお世話になっている。非常にありがたく、お礼を申し上げたい。ますますきめ細やかにやっていただきたい。

議 長：ただいまの報告について、承認されたものとしてとりまとめる。

(2)八幡地域における地域コミュニティ交通導入の検討について

[事務局から資料 2 により報告]

[質疑応答]

各委員：導入時期について。尾道市との協議は今のようになっているか。また、地域コミュニティ交通の導入について。アンケート結果によると定時定路線が利用しやすいという意見が多いようであるが、予約型と定時定路線型のどちらで検討されているのか。

事務局：尾道市との協議状況について。現在尾道市では形成計画を作成中で、今年度末に策定予定である。尾道市の意向としては、策定後に検討したいということである。そのため早くても 31 年の 4 月以降の導入になるのではないか。

運行形態の方式について。アンケート結果としては定時定路線の利用が多い。

乗合タクシーを利用して行きたい施設としてはみつぎ総合病院が一番多かったが、その病院までの道沿いに行きたい施設が多数あり、御調町全体に行きたい施設があるわけではない。そのため定時定路線型の要望が高い。

各委員：八幡地区から御調までの経路になっているが、三原駅まで伸びる可能性はあるのか。

事務局：今は垣内からみつぎ総合病院までを連絡するものを考えている。垣内バス停からは甲山三原線や徳良三原線があるので、垣内のバス停まで行き、そこから芸陽バス、中国バスの路線バスに乗り換えてもらう。三原方面まで直接行くということは考えていない。

各委員：先ほど事務局から平成 31 年との説明があったが、現在運行しているものは平成 31 年まで継続してもらえるのか。

事務局：中国バスでは乗務員不足・高齢化が進んでいる。県北では廃止・減便した地域がたくさんある。中国バスとしては早期の切り換えを望んでおられる。運行している車両も老朽化しており、長くはもたないとのことである。尾道市も廃止のために代替交通手段を確保する必要があり、まだ中国バスと協議をしていく必要がある。31年まで継続できるかというのは確定ではない。

各委員：これから八幡地域でコミュニティ交通導入を検討するということであるが、地元の受け止め方はどうなのか。

事務局：八幡の町内会には以前から御調線の利用状況や中国バスの意向も伝えており、何度か協議も行っている。アンケートについてもコミュニティ交通を導入する前提として実施した。地域でやりたくない、との意見も特にないのでこのまま進めていけると考えている。

議長：他に意見がなければ、承認されたものとしてとりまとめさせていただく。

(3) 三原市地域公共交通活性化協議会事務局規定の一部改正について

[事務局から資料3により報告]

議長：承認されたものとしてとりまとめる。

4. 協議事項

(1) 平成28年度三原市地域公共交通活性化協議会会計収支決算書(案)について

[事務局から資料4-1, 4-2により報告]

議長：報告について質問、意見がないため、承認いただいたこととし、とりまとめさせていただく。

(2) 平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

[事務局から資料5により報告]

議長：報告について質問、意見がないため、平成30年度地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について事務局の説明通り、補助金を国に申請するよう、書類を提出する。承認いただいたこととし、とりまとめさせていただく。

(3) 東広島市事業「西城駅と広島空港を結ぶリムジンバス運行事業計画」について

[事務局から資料6により報告]

[質疑応答]

議長：東広島市では、既に西条駅と広島空港を結ぶリムジンバスの運行事業計画について了承されている。質問等はないか。

各委員：空港が民営化になる。また、1時間程延長になる。その時に何か問題があれば対策を取るのを報告してほしい、と広島県から地域住民にきている。これに関して、正広トンネルの出口の交差点が非常に危ない。交通事故がよく起こっている。そこに信号機を付ける等、何らかの対策をしてほしい。交通量が増えれば事故が起こる恐れがあり、対策をとって頂きたいと考える。

事務局：ご意見について、公安委員会にも伝えていきたい。

各委員：以前から事故が起こっている。信号機を付けるなり、少なくとも現状よりは改善してほしい。

各委員：現在、白市から空港に行くのにバスが通っているが、あれは残るのか。西条のリムジンがあればもう白市の JR 便はいらない、ということになるのか。

各委員：白市空港線も、便数を維持したまま運行を継続するという話である。新聞報道によると、空港の時間延長等でお客様が増えるということもあり、共存という形で白市からの便、西条からの便を両立していくとのことである。

各委員：現在の最終は 21:30 であるが、今後は 22:30 に変わるのか。

各委員：まだ具体には聞いていないが、延長に合わせてバスも検討すると聞いている。

各委員：民営の駐車場があり、これも延長しないといけないかと思う。人件費がアップするということもある。

議長：他に意見がないようであれば、承認いただいたこととし、とりまとめさせていただきます。

5. その他

特に無し

[事務局から]

- 次回の協議会は、準備が整い次第、各委員へ開催の連絡を行う。

6. 閉会